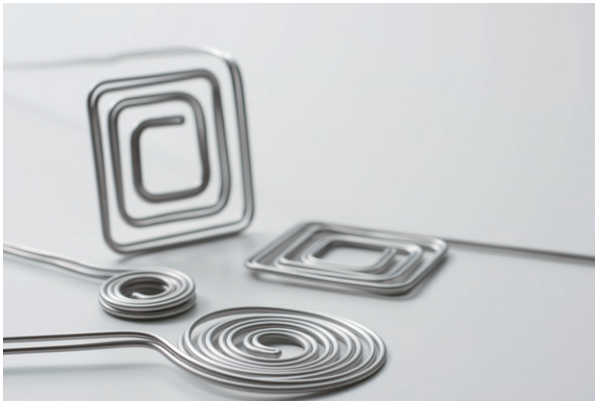


# 細径シーズヒーター

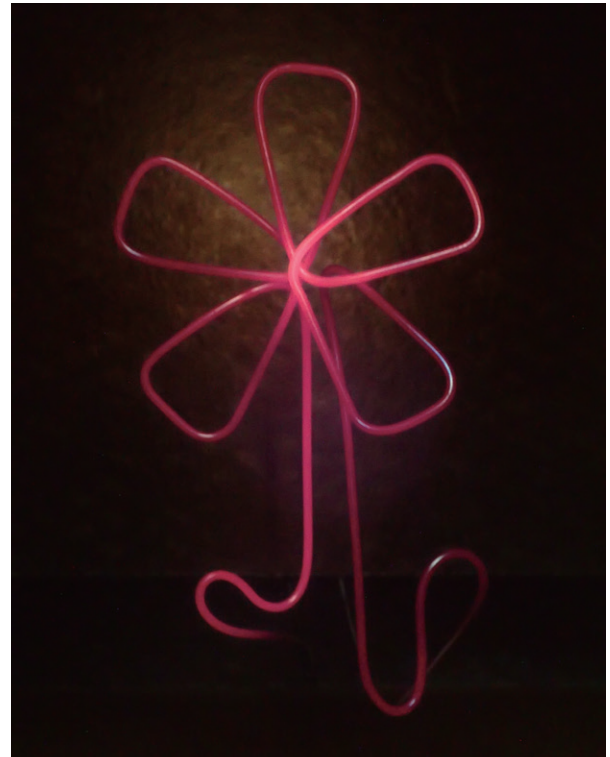
「細径シーズヒーター」は、マイクロヒーターとほぼ同じ径でありながら、コイル状の発熱線で外径1.8mmに仕上げたヒーターです。

## ◎細径シーズヒーターの特徴

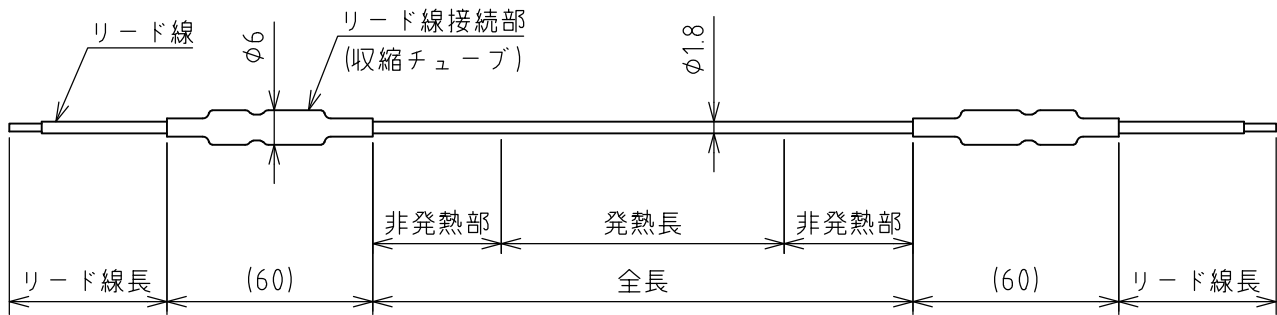
- ・マイクロヒーターとほぼ同じ径の細さです。
- ・シーズ外径φ1.8mmにより、自由で複雑な曲げ、巻き加工が容易です。
- ・シーズヒーター構造により、商用電圧のまま容量設定の範囲が広がります。
- ・任意の長さに非発熱部を設定できます。



※各種曲げ加工が可能です。



## ◎細径シースヒーターの標準仕様



シース材質	シース外径	全長	抵抗値	耐電圧
SUS316L NCF600	φ1.8mm	最大 2500mm	100Ω/m~200Ω/m	600V

## ◎細径シースヒーターの製作範囲(例)

発熱長 (mm)	電圧 (V)	容量範囲 (W)	電力密度 (W/cm <sup>2</sup> )
200	24	15 ~ 25	1.3 ~ 2.2
500	48	25 ~ 45	0.9 ~ 1.6
800	100	65 ~ 125	1.4 ~ 2.8
1000	100	50 ~ 100	0.9 ~ 1.8
1300	200	160 ~ 300	2.2 ~ 4.1
1500	200	135 ~ 265	1.6 ~ 3.1
1800	200	115 ~ 220	1.1 ~ 2.2

- ・左表は、製作範囲の一例です。
- ・表の範囲外の仕様でも製作可能です。
- ・容量範囲内で任意の値を指定できます。
- ・容量公差は±10%となります。
- ・発熱長公差は±10%となります。

## ◎マイクロヒーターとの比較

区分	抵抗値	発熱範囲	特徴
細径シースヒーター	コイルリングした発熱線を使用しているため、任意の抵抗値が設定できます。	シースの中に発熱部と非発熱部があるので、不要な部分が加熱されることが無いです。	抵抗値の調整が可能のため、商用電源(100V、200V等)が使用可能です。
マイクロヒーター	外径と長さにより抵抗値が決まります。場合によっては、電圧を調整する必要があります。	シース全長が発熱部となります。不要な部分が高温になる場合があります。	長い(数十メートル)ヒーターが製作可能です。配管等に長いヒーターを施工する場合に向いています。